

プログラミング教育の実践と分析

—発展的な内容を含んだ単元内容の構成とワークシートの記述内容 分析—

教育実践高度化専攻 地域・教育課題解決コース

ICT 活用・科学ものづくり推進系

氏 名 松下 侑樹

私はプログラミング教育に強い関心を寄せていたため、どのようなプログラミング的思考を育みたいのかを考え、学年に合わせた単元の作成・実践を行い、授業後のワークシートをもとに分析を行った。

主な分析対象となったのは小学6年生と3年生になるが、単元の作成及び実践を行った学年は小学校全学年になる。使用する教材は、実践させていただいた地域の基準に沿う形で設定しているが、各学年で発展的な内容を取り入れるようにし、一部学年については、教材選びから行った。そのため、プログラミング的思考の何に当てはまるのかについて作成した指導案の詳細も記述してある。

また、2年分の実践を行うことができたため、1年目の内容と2年目の内容を比較し、何が変化しているのか、児童にとってどのような効果があったのかを考察した。

ワークシートの分析をするにあたっては、KH Coder を用いて児童の記述した振り返りの内容を描画し、可視化することによって考察を行えるようにした。